

1. 改定の背景及び全体の構成について

人事給与制度調査審議会の意見

- ◆ 全体の構成や流れについて、改めて整理されたい。
- ◆ 前後の章とのつながりや関係性を、もう少し分かりやすく整理すべき。
- ◆ 人材育成・確保の目的を、岸和田市役所、市職員、市民それぞれの視点から、簡潔かつ明確に示すべき。
- ◆ 方針全体をとおして、誰が誰に対して何をやるのか、その成果は誰にどのように帰着するのかといった点をもう少し整理すべき。

各委員の意見

- ◆ 岸和田市らしい特徴や、職員に対してわかりやくかつ力強いメッセージもあった方がよい。
- ◆ 岸和田市の現状と課題を踏まえ、「管理職のマネジメント力強化」と、「マネジメントを通じた働きやすい職場環境の整備」の2点を強調して方針に示すのも一案である。
- ◆ 全体として職員に課される内容が多いような印象を受けた。岸和田市の採用試験を受けようと思っている人がこの方針を見ると、岸和田市で働くのは大変そうといった印象を与えてしまう可能性がある。
- ◆ 現状の案では、1章が方針改定の背景等を踏まえた「基本的な考え方」、2章が「目指す姿」、3章が「現状と課題」、4章が現状と課題を踏まえた「取組の方向性」となっているが、2章と3章を反転させた構成とするのも一案である。
- ◆ 一般的には、方針の下にガイドラインを策定することが多いが、この方針案には、ガイドラインレベルのものまで含まれている。方針は概要版程度の分量とし、方針案として作成しているものをガイドラインとして運用するのも一案である。

2. 第1章「方針の基本的な考え方」・第2章「あるべき姿」について

人事給与制度調査審議会の意見

- ◆ 岸和田市が目指すまちの姿を実現するために岸和田市がどのような組織や職員を求めており、採用した人材をどのように育成・確保していくのかといった点を体系的かつ筋道を立てて示すことが重要である。
- ◆ 人材育成・人材確保という大きな目標達成の手段が人事評価制度であることから、人事評価制度を中心に人材育成・確保基本方針の内容を整理されたい。

各委員の意見

- ◆ 人材育成基本方針と並行して人事評価制度や給与制度の改定を進めていくのであれば、人事評価との連動を意識することが必要である。行動指針の内容を人事評価制度の評価項目や評価の観点に組み込むことも検討されたい。
- ◆ 人事制度の核は人事評価であり、人事評価制度を昇任・昇格、給与、人事配置等の人事制度と効果的に連携させることが重要である。人事評価制度の位置付けを明確に示した上で、方針案の改定作業を進められたい。
- ◆ 組織と職場の目指す姿が1ページで終わっているのに対し、職員の目指す姿が3ページも割かれているため、職員に対してやるべきことがより多く課されているような印象を受ける。
- ◆ 職階ごとに求められる役割・能力は具体的な制度の仕組みであり、人材育成基本方針に記す必要性は薄いと感じる。方針では、職員の目指す姿を受けて職階ごとに求められる役割・能力をどのように活用し、どのように運用していくのかという点を取り上げるべき。
- ◆ 職階ごとの役割・能力については、幹部職員・管理監督職・一般職といった大まかな区分での明示でも十分である。
- ◆ 岸和田市の目指す姿を実現するために、組織や職場は何をするべきかを示し、組織や職場の取組みにより職員の目指す姿に繋がるという道筋が示せるとよい。

3. 第3章「現状と課題」・第4章「取組の方向性」・第5章「方針実現のために」について

人事給与制度調査審議会の意見

- ◆ 第3章「現状と課題」が、第4章「取組の方向性」にどのように繋がっていくのかを、もう少し明確に整理すべき。
- ◆ 第5章の「方針実現のために」については、まず、組織や管理職の役割を明確するべき。その上で、職員が果たす役割や責務についても、もう少し具体的に整理すべき。

各委員の意見

- ◆ 第5章の「方針実現のために」の「1. 推進体制の構築」について、取組の主役は職員なので、職員の役割を一番上に記載することも一案である。
- ◆ 方針の見直し期間が10年となっており、少し長いと感じる。仕事の質や応募者の価値観の変化などに対応させるため、方針は随時部分改定していくという心づもりがあってもよい。
- ◆ 第4章「取組の方向性」については、記載順やまとめ方を、もう少し整理すべき。各方向性の記載内容についても、グループ化して整理したり、優先順位をつけたり、取組のレベル感を整理したりといった点を、改めて検討されたい。
- ◆ 第4章に示されている離職防止については、国家公務員も含めた全ての公務分野において非常に大きな課題ではある。一方で、労働市場の流動性自体が高まる中で、離職防止を主眼に置くことは、取組の方向性として、適当なのかどうかを改めて検討されたい。